

TOYO HALO-HALO TIMES ²⁰²⁴



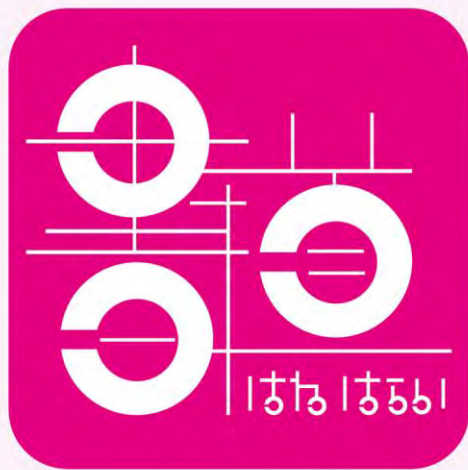


東洋秋祭!!!



今年が最後の文化祭で、僕たちのクラスは
 ベビーカステラを出店しました！ クラス
 ほぼ全員が仮装していて、すごく賑やかで
 楽しかったです！ 豊岡部3年 羽子田祐輝





NORIKA FUJIWARA

こんにちは！今回はこの夏休みに行った台湾旅行を紹介させていただきます！

今回は8月12日～8月15日の3泊4日旅！前日11日から関空近くで前泊し、早朝から台湾へ出発しました☑

私は食べ物のなかでも“中華”が好きなのでおいしい“食”を求めて台湾に決定!! したはずなんですけど…今回の旅では、台湾料理ほとんど食べていません(笑) 唯一食べたのは魯肉飯と小籠包!! 味はサイコーです!w



とにかく動き回った台湾旅行で、驚いたことは日本人の多さ!! 夏休みだったので、家族旅行で訪れている方が本当に多かったです…! ホテルも日本人観光客でいっぱいでした☑

台湾といえば、『九份』・『十份』ははずせない!と思い、初日に行ってきました!『十份』ではランタン(天燈)を飛ばすことができるので、

願いを書いてランタンを飛ばしてきました! ランタン(天燈)は色ごとに願いの種類が決められているので、私は赤「健康」・黄「お金」・青「仕事」・ピンク「幸福」の4色セットを選択して、それぞれの願いごとを書いて飛ばしました! 叶いますように…!w

『九份』は「千と千尋の神隠し」の舞台でおなじみの場所です!しっかり見てきましたよ!!

私は『十份』→『九份』の順に行きましたが、夜空にランタンを飛ばしたい!という方は先に『九份』へ行くのもあります!私が行った日は、あいにくの曇り空でしたが、晴れの日にはきれいに見えると思います!



他にも台北の北側にある『淡水』(夕暮れ時間に行くのがベスト!)や台湾一の超高層ビル『台北101』や台北市内を観光しました!



台湾は親日国というだけあって親切な方が多いです! 切符の買い方に戸惑っていたら声をかけてくれて教えてくれました! 日本語話せる方もチラホラいます! 「日本人か?」と聞かれて「はい!」と答えるとグッド👍してくれます(笑)

台湾の鉄道も日本と同じ仕様だったので、スムーズに乗り換えもできて便利でした! 海外旅行初心者の方にはオススメの国です! みなさんもぜひ一度訪れてみては👍

台湾



昼間部の3年がされている臨床実習の患者役として来院しました！

問診からはじまり最後は治療という感じで、本当の治療院と同じような流れでした。気になる箇所症状を伝え、痛みの表現やふだんの生活習慣など細かいことを聞かれました！私は立ち仕事で足に疲れがよく出るため、その箇所に対する治療が多かったです！足三里や条口など、まさに最近習ったツボっていうのもありました笑 鍼治療自体ははじめてではなかったですが、知識として身に付いてから鍼治療を受けたのははじめてでした。どういう箇所に効果があるのかなど聞きながら治療を受けてました！

自分が3年生になったら、実際におこなわないといけないことなので、そういった面からみてもとても勉強になりました。3年生の方と話す機会があまりないので、どうやって勉強していけばいいか、勉強の仕方やおススメのセミナー等の話しもできました！

2学期になってからさらに勉強も大変になり、実技の授業でも人体に鍼やお灸をする機会が格段に増えました。今後困らないためにも知識と技術の基礎をしっかりと学び、臨床にでた時に困らないように積み重ねていきたいです！



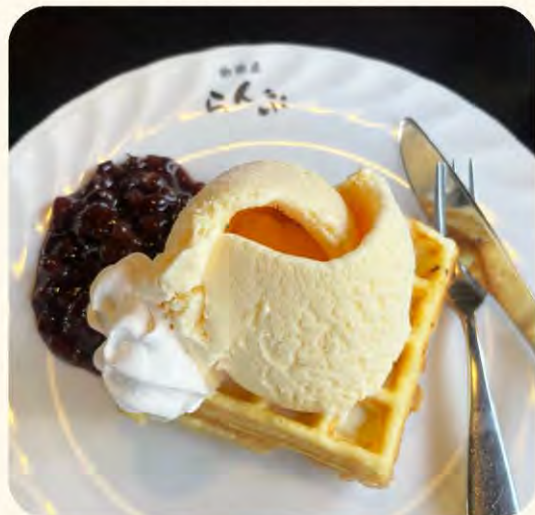
みなさんこんにちは。
やっと涼しくなってきましたね！ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私は10月から産休に入らせていただきました。初めての経験で自分の身体が自分の身体でないような感覚が何ヶ月も続いているような違和感があり、不思議でした。自律神経で動いている臓器達の内側でうにゅうにゅう胎動により圧迫されたり、通

常だと感じられないことをこの妊娠中は日々意識して過ごしています。出産まではあと1ヶ月程ですが、まだまだ実感が湧きません。この年になっても新しい経験はとてもワクワクして、新鮮な感覚なので出産後の子育てに不安はありますが、楽しみという気持ちのほうが優っています。先輩ママさんたちからたくさんのアドバイスやお祝いをいただき、とてもありがたいなと感じています。また復帰してみなさんとお会いできるまで、体力作りがんばります！

コーヒーの記事なのに、いつもコーヒーのお話をあまりせずにどうでもいい話ばかりしてしまいます。最近妊娠してカフェインを控えていることもあり、積極的にコーヒーを飲んでいません。その中でもおいしかったお店あったので、紹介します。一つ目は八尾にある珈琲屋ランプです。デザートが手作りでワッフル焼きたてでアイスも濃厚でおいしかったです。コーヒーも私の好みの苦味が強めでまたいきたいです。



三つ目は謎解きに行ったときに見つけた喫茶店です。謎解きは周遊型の謎解きである阪神電車の謎解きに行ってきました。謎解きは大好きで毎年5個以上はないかしたらの謎解きに行って、行ったことのない駅にいったり新しい発見をしては楽しんでます。自分では行かない場所にいけるから楽しいです。阪急電車・阪神電車・北大阪急行合同の謎解きの最終課題を出産までには行きたいと思っています。この写真は謎解きの途中でモーニングを食べに行ったお店のシナモントーストです。



二つ目は高槻にあるさかい珈琲です。家から近いのもあり、モーニングにはよく行くのですが、今回はパンケーキを初めて食べました。ふわふわしてトッピングの種類も豊富で季節限定メニューもあり、贅沢でした。子連れ専用の別室もあり、周りを気にせずゆっくりできそうでした。

出産後はお家で過ごすことが多いので、お家での楽しみ方を探してまたハロハロで報告できればと思います。次の投稿はいつになるかわからないですが、またよろしくをお願いします。

中国見聞

孫杰

"モンゴル"帝国の旅



モンゴル族は中国とロシアの中間に位置する北方騎馬民族で、中世紀前半かつてヨーロッパを遠征し、領土を3300万km²まで大きくしたアジアの覇者でした。日本ではチンギス・カンと言ったら、まず羊の焼肉は頭に浮かぶかもしれませんが、本来はモンゴル帝国の創設者の名前でした。彼はモンゴル人心の中に神様です。その孫であるフビライは中国の宋を滅び元をつくって、中国史上初めて漢民族以外の民族は施政でした。その後明は元を滅びて、中国は再び漢民族の支配下に戻りました。1945年モンゴルは2つに分かれて、一部は独立しモンゴル共和国になり、一部は中国に残り内モンゴル自治区

となり、ちなみに孫が今回訪ねたのは内モンゴルです。どう印象でしたか。まとめて言うとモンゴル人は、がっしりした体つきで力が強く、モンゴル相撲堪能、牛羊肉毎日食用、何よりお酒に強いです。アルコール54度のお酒はガンガンと乾杯しても酔わず、踊りや歌がうまく豪華な性格です。"郷に入れば郷に従い"孫は今回強いお酒・チンギス・カン肉・乗馬やモンゴル弓道をたっぷり体験しました。





みなさんこんにちは。1年もあっという間に半分が終わり、暑かった夏から紅葉の秋に衣替えがはじまっている今日このごろ。食欲という欲望に押し負ける日々を過ごしている高木です。

今回は仕事で北海道出張に行かせていただいた際に立ち寄った「北海道神宮」をご紹介します。

【北海道神宮】

■ 住所：〒064-8505 北海道札幌市中央区宮ヶ丘474

■ TEL：(011) 611-0261

■ 御祭神：大国魂神（おおくにたまのかみ）⇒北海道の国土の神様
 大那牟遲神（おなむちのかみ）⇒国土経営・開拓の神様
 少彦名神（すくなひこなのかみ）⇒国土経営・医薬・酒造の神様
 明治天皇（めいじてんのう）⇒近代日本の礎を築かれた天皇

■ 由緒（HPより）：明治2年、当時「蝦夷地」等と呼ばれていた北海道は、日本の国土としてより明確にする為に「北海道」と名づけられました。そして同じ年の9月1日に、明治天皇の詔（みことり）（天皇のおことば）により東京で「北海道鎮座神祭（ほっかいどうちんざんさい）」を齋行（お祭を行う事）して、北海道の開拓・発展の守護神として、大国魂神・大那牟遲神・少彦名神の三柱の神々（開拓三神（かいたくさんじん））といいますが鎮斎（ちんさい）されました。その御霊代（みたましろ）（神様が宿った依代。鏡や剣等々…）は東京から函館へ、そして札幌へと移されました。明治3年5月には仮社殿が建てられましたが、それは現在の鎮座地（神様の住まれる神社の建っている所）ではありませんでした。現在の位置に社殿が建てられたのは明治4年のことで、この年に「札幌神社」と社名が決まりました。そして開国を決断され、西洋の文明を取り入れて現在に至る日本の礎を築かれた明治天皇を昭和39年増祀（ぞうし）（その神社にお祀りする神様が增えること）し、社名も「北海道神宮」と改称しました。約18万平方メートルの境内地は桜の名所としても知られ市民に親しまれていますが、現在の北海道神宮の社殿は、昭和49年放火に遭い、昭和53年に復興されたものです。



ここでクイズです。この北海道神宮の鳥居は「神明鳥居」でしょうか？ それとも「明神鳥居」でしょうか？ 「神明」とは天照大御神を指す言葉で、基本的に天照大御神をお祀りしている神社が神明鳥居です。全体的に直線的で柱は円柱、地面に対して垂直に立てられている鳥居です。つぎに「明神」とは、神様全般を指す言葉で、基本的に天照大御神以外の神様をお祀りしている神社の鳥居です。神社全体の9割



ほどが明神系の鳥居といわれています。広島県にある厳島神社の鳥居は有名ですよ。ということで正解は「神明鳥居」でした。神社に入る前から楽しむことができます。ちなみに鳥居は大きく2種類ですがさらに細かく分かれています。さすがにマニアック過ぎますのでぜひ調べてみてください。



国家試験の合格祈願も無事終わりました。ちなみに御利益としては縁結びや恋愛成就・子宝祈願などが有名な神社だそうです。境内にある恋愛成就の狛犬を撫でてあげると恋愛がうまくいくとのことですよ。

そのほか敷地内には開拓神社・穂多木神社・札幌鋳造社があります。すべてまわると快適なはずが汗だくになりました。また近くには円山公園からの円山競技場・円山球場・円山動物園ととにかく広い！桜も有名で1000本以上あるそうですよ。



私自身、冬の北海道しか行ったことがなく、観光もしたことなかったため7月の北海道がこんなに快適だとは思いませんでした。梅雨のジメジメを回避できるこの時期に北海道へ！なかなか行けるタイミングではないですがぜひ！レンタサイクル必須ですよ。





JESC 認定実技審査



夜間部3年
芝原 竜太

今回認定実技審査を受けてみて思ったのは、過去の
実技試験の中で1番緊張したということです。自分は
ふだんまったく違う職種の仕事をしていて、問診
や医療面接の経験がほとんどありませんでした。
経験が少ないため事前の練習では、面接
の際に聞く内容や流れをノートにまとめ
たりしてなんとか対応することができ
ました。医療面接の練習は1人ではで
きないのでクラスメイトと協力して互
いに練習を重ねました。そのおかげで
緊張はしましたがなんとか一週りの
流れをこなすことができました。
認定実技審査に限らず実技試験は
流れを頭の中でイメージして繰り
返しておくことが大切です。今後も卒業試
験や定期試験、その先に国家試験が待つ
ているので引き続きがんばっていきます！



不妊治療のはひふへほ 第10回 番外編続き 患畜さまが食べられちゃった (; ;)



今年3月・8月・11月とフィリピンボランティアです。3月に会った首の曲がった鶏、患畜さま。いつ食べられてもおかしくないのに8月はまだご存命！ しかも「ドクター(駒井のこと)の鶏」と呼ばれて生きながらえていましたが、とうとう「美味しかった！」になってしまいました。寄ってくるくらいに慣れていたので寂しいです。

今日帰国してこの原稿を書いています。頻繁な訪問目的は足が屈曲して伸びないジュエラちゃんと、おそらくコロナ後遺症で寝たきりのイサベラさん(18歳)です。ジュエラちゃんは今回もカエルのように手をついて移動していましたが、右足は大分伸びるようになり、一生懸命筋トレしていたのもあって、萎縮した足がふっくらして足らしくなってきました。左足は…伸びない。鍼したら早いんですが、本人が痛のが嫌で断固拒否。徒手で伸ばすには限界を感じます。

そこで作戦は片足だけでも立てるようにして、杖で移動できるようにしよう！です。今回初めて、片足ケンケンにチャレンジしました。支える筋肉はないので台に手をつけてですが、ケンケンできました。練習すれば筋力がついてバランスが取れるようになるでしょう。

子ども用の杖が無いので課題はまだまだありますが、光が見えてきました。彼女の家は遠くて、わざわざ治療を受けに親せきの家に泊まりで来ているんです。本人のやる気の成果が見えた訪問でした(次はいつ行けるのかなー)。



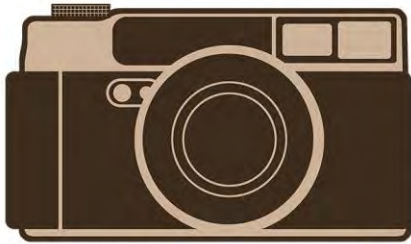
みなさんこんにちは！
10月に入り気温も下がり過ごしやすい季節になってきましたね！

秋といえば紅葉なので今回は紅葉に写真を投稿します！ この写真はカメラを買ってから1ヶ月経った写真になります！多少センスがなくても一眼レフががんばってくれるので、きれいに撮ることができます！

2024年の紅葉の見頃は、山間部では10月下旬から12月上旬にかけて、平野部では11月

下旬から12月中旬にかけての予想になるみたいです！
今年の紅葉も撮影しに行きたいと思っているので、ぜひみなさんおすすめの場所を教えてください！

あと食欲の秋ということなので、最近ハマっている親子丼のおいしいお店も教えてくれると嬉しいです！



所詮素人
カメラマン

サカイ マサシ



長谷川亮先生特別講義



患者さんが感動してくれる「鍼っていいよね」と言ってくれる世の中を目指している電気美容鍼アンチエイジングの長谷川先生の特別講義を受け、その際先生からみんなへの【あなたは一体なぜ鍼灸師になるのか】の問いかけで、改めて自分自身がどう思うて東洋医療にはいつ鍼灸師を目指したのか考えさせられ、目的に向かってどう行動していくかが大切だと思いました。

美容鍼のキーワードは「はしかけ×いれこみ」鍼は面ですのために1番鍼が適してるそうです。0番ではクリップの重さで抜けてしまう、2・3番どしならないなどがあるそうです。顔に刺した鍼を何本かままとめて電気を流すのを患者投でさせてもらい、一点だけで電気を流すと動きが全然ちがいました。受けてる間は自分でもわかるくらい勝手に口角があがってました。また終わったあとのスッキリ感と2~3日経っても頬のたるみ感が気にならず、持続性もあるのにもびっくりしました。まだまだ聞きたいことなどがあったりなどあったという間の180分の講義でした。



夜間部2年 園田 帆波



みなさんこんにちは！こんばんは！教員の山本岳です。今回の【ひきこもり日記】はPythonというプログラミング言語を使って、PDFデータから大量の文字情報を抽出できるシステムを作成してみました。文字を抽出してどうするの？って感じですが、この技術をうまく活かして、マークシート形式じゃない記述式のテストの自動採点ができないかなあと企んでいます。プログラミングはパソコンの環境によって実行できなかったりするケースもあるので、問題なく実行できるGoogleアカウントがあれば誰でも使えるGoogleColaboratoryでチャレンジしてみます。

大きな流れとしては、文字情報を抽出できるような箱を準備する→元のデータから行ごとに上方を抽出する→テキストデータを出力する。という形でできそうです。

① まずは日本語PDFのテキストの抽出を行うためのライブラリである「PDFMiner」をインストールしていきます。

```
pip install pdfminer.six
from pdfminer.pdfpage import PDFPage
from pdfminer.pdfinterp import PDFResourceManager, PDFPageInterpreter
from pdfminer.converter import TextConverter
from pdfminer.layout import LAParams
```

※ ライブラリはいろいろな機能をかたんに使えるようにしたものです。

② open関数(テキストデータを読んだり書き込んだりできる関数)を使って、input_fileとoutput_fileという変数(値を入れる箱)に代入していきます。

```
input_file = open('sample.pdf', 'rb')
output_file = open('output.txt', 'w', encoding='utf-8')
```

③ LAParamsクラスを作成して1文字ずつデータを取ると莫大な量になってしまうので、行ごとに文字情報を取得します。

```
laparams = LAParams()
```

④ PDFResourceManagerクラスを準備して、フォントデータをresource_managerに入れるようにしていきます。

```
resource_manager = PDFResourceManager()
```

⑤ TextConverterクラスを使ってテキストデータに変換し、これまで準備したresource_manager、output_file、laparamsを指定し、deviceという変数に入れていきます。

```
device = TextConverter(resource_manager, output_file, laparams=laparams)
```

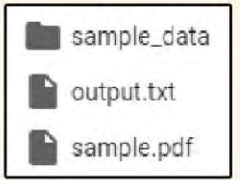
⑥ PDFPageInterpreterクラスを使ってコンピューターが文字情報を読み取れる形に変換していきます。

```
interpreter = PDFPageInterpreter(resource_manager, device)
```

⑦ 最後に動作を繰り返すfor文をつかって、これまで取得したテキストデータを出力していきます。

```
for page in PDFPage.get_pages(input_file):
    interpreter.process_page(page)
```

最後にこの構文を実行してみると。。。



うまく「output.txt」が出力できました。中身もばっちり元データの文字情報が抽出できました！

ということで、今回は、自動採点ができるシステムにつながるかもしれない文字情報抽出技術を作成してみました。うまくいけば採点時間を短縮できますし、学生さんもパソコンが読み取れるように、きれいな字を書こうと意識するいい機会になるかもしれません。今後は手書きのデータを読み取る精度の課題など、道のりはまだ一歩目ぐらいですが、次回以降の記事でも続編があるかもしれません。

※ 前回の記事で紹介した「臨床実習アプリ」ですが、何とか今年度から開始できました。今の所問題なく動作し、こうした方がいいかなあ〜ってところを微調整してアップグレードしています！ 実装初年度ですが次年度や他のイベントなどでうまく活用できるといいかんじです！

今回、臨床実習を通して実際の治療院へ行かせていただき、授業だけでは得られない貴重な経験をすることができました。各治療院によって怪我や病気へのアプローチの工夫がされており、実際の現場では自分のスタイルに合わせて治療院作りが考えられていると感じました。どの鍼灸院の先生方も患者様を第一に考え、自分が働く際も患者様の立場になって治療院作りをしていきたいと感じました。

今回の臨床実習で得た経験を活かして、国家試験の勉強と実技の授業を今後もがんばっていきたく、より一層感じることができました。



北海道観光スポット 白い恋人パーク

白い恋人パークは、子どもから大人まで楽しめるお菓子のテーマパーク。ロングセラーのチョコレート菓子「白い恋人」で知られる石屋製菓が運営しています。このパークは、観光客や地元の人々に楽しんでもらうための施設で、さまざまなアトラクションや体験を提供しています。白い恋人の製造プロセスを見学できる工場があり、クッキーやチョコレートの製造過程を見ることができます。実際に製品が作られる様子を観察することができ、子供から大人まで楽しめるプログラムが用意されています。さらに、自分でスイーツを作る体験ができるワークショップが開催されています。特に、白い恋人を使ったクッキー作りの体験は大人気です。

パーク内は美しい庭園や景色が広がっており、四季折々の風景を楽しむことができます。特に冬は雪景色が魅力的です。北海道コンサドーレ札幌の練習施設もあるためJリーガーの練習も見学できる施設です。白い恋人パークは、単なるスイーツのテーマパークではなく、家族や友人といっしょに楽しむことができる体験型の観光地として、多くの人々に愛されています。遊びながら学び、甘いひとときを過ごすことができるすてきな場所です。

札幌地下鉄東西線宮の沢駅から歩いていけます(山口が学生時代に住んでいたところ)。駐車場も完備です。ぜひ遊びに行ってください。



▶ RyuTube Diary Miki Takenaka

りゅうチューブ日記 竹中 美樹

大阪管区気象台より3か月予報と寒候期(12~2月)予報が発表されました。関西では10月まで高温傾向が続きますが、11月は一気に秋が深まり、12月からは冬の寒さになるみたいです。また、太平洋側では10月の大雨に注意が必要です。日本海側では、この冬は雪が多くなるそうです。10月は日中はまだ半袖の出番が多くなりますね。平年より気温は高そうです。11月は秋が深まり12月は冬らしくなっていきます。今年も秋の期間は短そうです。



りゅうちゃんについてですが、リハビリ生活は順調に進んでいます。前足しか動かなかったのですが、左の後ろ足から感覚と動きが戻ってきています。毎日リハビリに励んでいますが本犬は協力的ではありません…。前足だけで元気に動き回っています。獣医さんのお話しでは、りゅうちゃんのヘルニアのグレードは4もしくは5と診断できるくらい重症でした。病院生活ではダイエット用のカリカリを食べて1kg位痩せて帰ってきました。人で例えると10kgほど痩せてます。大きかったりゅうちゃんのお尻も筋肉が削げて小さくなりました。そんなりゅうちゃんですがリハビリを続けてまた両手足で歩けるようがんばります。

今年の夏はりゅうちゃんは初めてのサマーカットに挑戦しました。トリマーの方にしっぽ以外は短くと依頼しました。大阪の夏は暑いので少しでも快適に過ごせるようになりました。仕事から帰ってきてからりゅうちゃんに会いましたが、最初ラブラドルレトリバーの子犬かな?と思うくらい別犬にみえました。



スポーツ傷害(Sports injury)の英語 英語講座担当 南 雅子 先生

スポーツが原因となって生じる外傷を総称してSports injury (スポーツインジュリー)といいますが、"Injury is part of sports.-怪我はスポーツの一部です"といわれるほどです。

怪我の英語は一般会話と医療専門用語とで使われ方がわかれているものが多いです。MLBのワールドシリーズで大谷翔平選手が盗塁で亜脱臼をしました。脱臼は"dislocation (ディスロケーション)"で、亜脱臼は"partial dislocation (パージアルディスロケーション)"が一般的に使われています。専門用語は、"luxation (ラクセーション)"と"subluxation (サブラクセーション)"です。大谷選手の怪我直後の関係者のインタビューでは"subluxation"を耳にしましたが、ニュース記事などでは、伝わりやすいように"partial dislocation"が使われていました。

他にもいくつか紹介すると、骨折は"break (ブレイク)"と言ったりしますが、専門用語は"fracture (フラクチャー)"、捻挫の"sprain (スプレイン)"は日常会話ではひねるといって"twist (トウイスト)"を聞くことが多いと思います。スポーツ傷害の表現は知っているとう便利だと思うので、またいろいろご紹介していきます。怪我をした人や体調が悪い人に一言伝えたい時は、"Get well soon. (早く良くなりますように)"や"Take care. (お大事に/元気でね)"などがすぐに出るようにしておくといいと思います。

Take care.



ENGLISH
COURSE



FURUSATO

熊本県 昼間部1年 深水衣蓮

私の出身地は九州の真ん中にある熊本県です。熊本といえば、馬刺しや阿蘇山などが有名ですがほかにたくさんいい所があるんです。

私のおすすめする地元のおすすめスポットは、黒川温泉です。温泉だけだと菊池温泉というところもおすすめなんです。この黒川温泉は湯あかりといってクリスマスごろから3月末にかけて、夜になるとライトアップされすごくきれいなんです。



もうひとつは鍋ヶ滝です。ここは滝の裏側が見られるところで、もしかしたら写真で見たことあるっていう人もいかもしれません。ですが、実際見てみるとすごくきれいで水飛沫がかかるほど近づくことができます。鍋ヶ滝は阿蘇にあるので、阿蘇山を観光してみたり、白川水源というところで紙漉き体験をしてみるのもおすすめです。白川水源には川の中にお花が咲いているので、なかなか見れないと思います。熊本県は海にも山にも恵まれていて、人も優しい人が多いので、ぜひ九州に来る際は観光してみたいかかでしょうか。





たにまち鍼灸整体院 GYAOS

Growing Yourself And Osteopathic Salon

卒業生U1連載

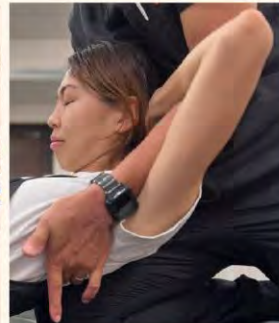


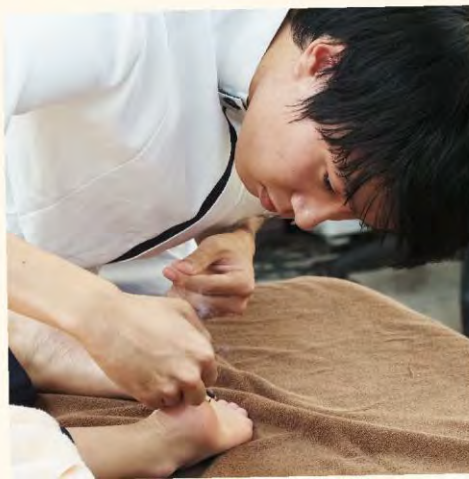
第20回
たにまち鍼灸整体院GYAOS 院長
11期生 夜間部 2014年度 卒業
新谷泰啓 先生

私は鍼灸師学科を卒業後、整形外科や柔整科の講師の先生の下や整骨院グループで勤めてきました。整骨院グループではグループ院の長も勤めてきました。そして今年の8月に私の夢のひとつである自分の鍼灸整体院を開くことができました。卒業してから約10年が経ちますが、この学科で学んだこと、そして先生方から教わったことが、私のキャリアの基盤となっていると強く感じています。

私の鍼灸整体院は、幅広い年齢層の患者さんが訪れる治療院です。鍼灸治療を中心に整体や矯正治療といった手技療法も取り入れており、患者さん一人ひとりのニーズに合わせた治療を提供しています。また私の治療方針は、自分で自分の体を守るようにして、痛みのない体づくりをするのです。なので当院で治療だけでなく、コンディショニングトレーニングを取り入れて実際にトレーニングを指導しています。治療技術はもちろんのこと、患者さんの話に耳を傾け、患者さんに治療内容や原因を理解してもらうための説明にも力を入れることが治療の効果が高めることに繋がっていると実感しています。そのうえで、学生時代の先生方の授業が現場で活かされていると感じています。学科での授業は、基礎から応用までしっかりと学べる充実した内容でしたが、私が特に印象に残っているのは、先生方が授業中に話してくださった補足部分です。鍼灸師の国家資格は教科書を理解できれば誰でも取得することができますが、先生の補足部分は教科書にも載っていない「活きた知識」です。授業の本題とは関係がないものでもノートにメモしていたことが今でも現場で活かされています。こうして現場で活躍できているのは、鍼灸師学科での学びがあったからこそです。特に、授業中に教わった知識や技術だけでなく、今でも付き合いがあり相談に乗ってもらえるのがあります。

「たにまち鍼灸整体院」での仕事は、毎日が挑戦の連続です。しかし、この学校で得た知識と経験、そして先生方からのサポートのおかげで、私は日々成長し続けることができています。これからも、鍼灸師として患者さん一人ひとりに寄り添いながら、自分の技術を磨き、地域の健康に貢献していきたいと思っています。みなさんも、東洋での学びを大切に、何事にも挑戦し続けてください。卒業してからも、母校がみなさんの支えとなってくれと思うので、ともにがんばりましょう。





学校協会実技試験



いつもお世話になっている先生方じゃない方に鍼灸の実技を評価されるのが初めてで緊張しました…笑 失眠にお灸を各5壮ずつやるのも、今何壮目をやっているのかわからなくなってパニックでした笑 最後は試験監督の人にアドバイスをもらえてよかったです！ なんだかんだみなできていたと思うのでよかったです

昼間部3年 山本 奈々



ラダツク

ラサを中心とする中国のチベット自治区は現在外国人が旅行するには入域許可証が必要で、極めてハードルの高い地域となりました。わたしがはじめて中国を訪れた30年ほど前は、なんの規制もなく自由に入境できたのだ。しかも、その後漢民族への同化政策が加速していることもあり、現在中国におけるチベット文化は壊滅的とも聞く。無理してでも以前に行っておけばと後悔しているが、チベットに限らずこのようなことはよくある。シリアやウクライナなどの紛争国も以前は問題なく旅行できたのだから。

チベット自治区に限らず「チベット文化圏」となると、中国以外ではインド・ネパール・ブータンなどに広がっているが、チベットの文化・言語・宗教を継承しているチベット人が多く住むエリアとなると、その多くが非常に旅行しにくい場所となっている。

なかでももっとも訪問しやすいエリアとなると、インドの最北ジャンムー・カシミール州にあるラダツク地方があげられる。中国のチベット文化が壊滅的ななか、もっともチベット文化が保存されているともいわれるこの地域は、インドの首都デリーからわずか1時間のフライトで最大の中心都市レーに降り立つことができる。

訪問しやすいといったものの、訪れるにはいろいろハードルがあり、十分な準備が求められる。まず訪問時期は4-10月に限られる。それ以外は極寒でホテルや飲食店は休業となり、水道も止まり、道路は閉鎖され観光どころではない。

夏期であっても飛行機が発着するレーの町は標高3650mで、一般に2000mくらいから発症するといわれる高山病のおそれがあるため、事前にダイアモックスといわれる高山病予防薬を処方してもらい、遅くとも到着日の前日から飲みはじめなければならない。

インド北部は複雑で
インド・パキスタン・中国
それぞれ主張する国境線が異なる
この地図は実効支配に従って
作成されている

ダイアモックスを服用していても、到着日は水分をしっかりととりながらホテルでゆっくり休養する必要があるため、旅行の日程にある程度余裕がなければならぬ。

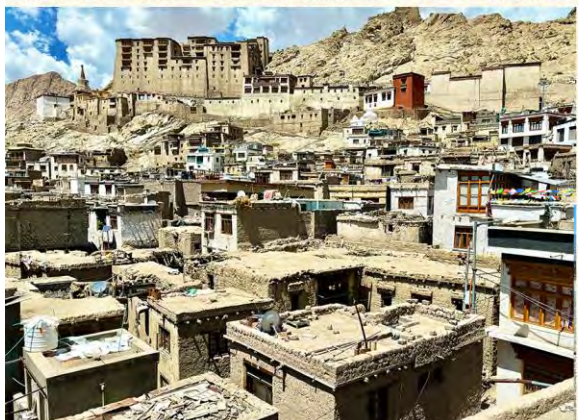
さらにレーから郊外の町に出ようとするとILPといわれるパーミットが必要となる。ラダツクは国境のしかも紛争地にあるため、移動は自由にはおこなえない。ILPは旅行代理店に依頼して取得できるが、なぜか2名以上でないといけないため単独の旅行者は工夫が必要になる。到着日は動くといわれるなかパーミットを取得しろといわれ、取得しないと翌日のスケジュールは組めないのだ。

かようにさまざまな困難があり、旅行慣れしていないと訪問を躊躇してしまいがちな場所ではあるが、そんな困難を補って余りあるすばらしい体験ができる、世界でも有数の場所だ。

見どころはそれこそ無数にあるが、今回は代理店に多少無理をいって、レーからヌブラ渓谷にむかい1泊、ヌブラ渓谷からパンゴンツォにむかってわずか2日でレーに戻るツアーをオーダーした。幸いにも日本人1名、スペイン人2名の同乗者がみつかり、わたしと娘をいれて計5名の旅行者+運ちゃんのチャーター旅行となった。ILPも取得できた。

レーをでると車はぐんぐんと標高を上げ、車両が通行できる世界最高峰といわれる標高5400mのカルドゥンラ(峠)を超える。カルドゥンラでは滞在時間が20分を超えると高山病の症状がでるため、もたもたしていると運ちゃんが「急げー！」と声をあげる。

カルドゥンラからは逆に一気に高度をさげて、全高30mの大仏が鎮座するデイスケットゴンバや、キャメルツアーが人気のフンダルなどを経て1日が終わる。ホテルは意外にも充実しており、快適に滞在ができる。夜は無数の星が輝き、いくつも流れ星がみられる。



だけだっけ

翌朝は早朝6時出発予定だったが、いろいろあって1時間ほど遅れてしまった。早朝に出発する理由は、日が高くなるとヒマラヤの雪解け水で川が増水し、道路が水没、通れなくなってしまうためだ。案の定、途中道路が完全に水没した場所があり多くの車が立往生していた。わがツアーカーは意を決して渡り切ったのだが、そのあと通ったバイクが一台流されていったとのことだった。

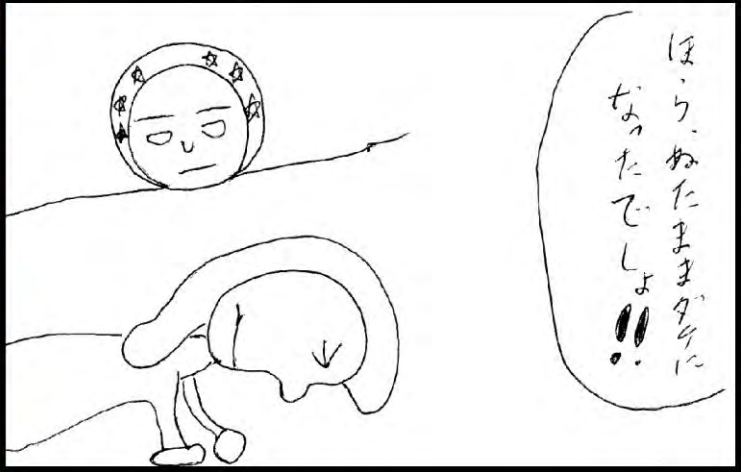
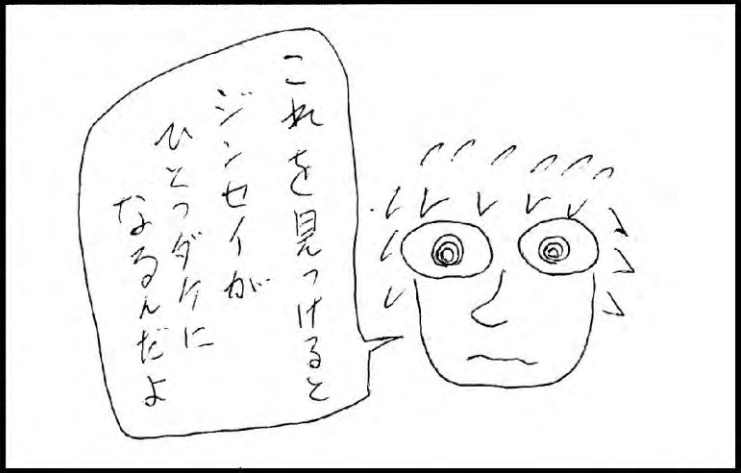
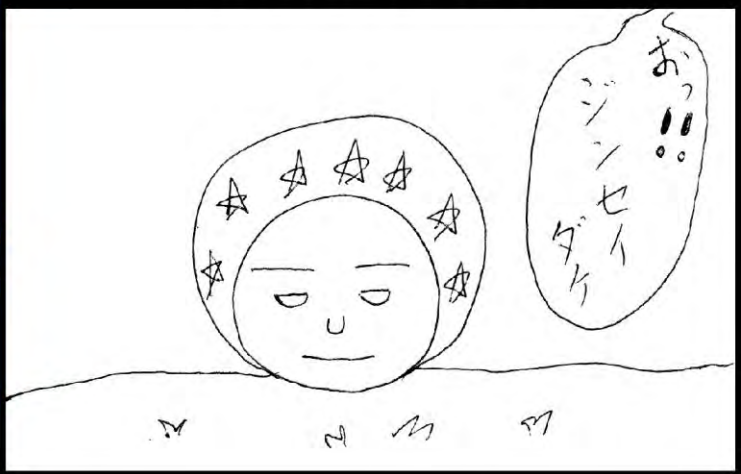
ヌブラ渓谷からパンゴンツォにむかう道路はものすごい悪路だったが、こんな僻地によくぞつくったものだ。軍事的な要衝であるというのもその理由だろう。

数時間かけて、ラダックのハイライトともいえるパンゴンツォに到着。ここは標高4350mにある幅約150kmの大きな湖で、40%をインド、60%を中国が実効支配している。つまり国境は目の前という緊張感のあるロケーションだ。コバルトブルーの湖と白い岩肌のコントラストが本当に美しい。ここは大ヒットしたインド映画「きつとうまくいく」のロケ地でもあり、多くのインド人旅行者もいる。

パンゴンツォを出ると、あとはレーに戻るだけだ。が、その時事件が起きた。坂をのぼるわがツアーカーと、坂をおりてきたトラックが正面衝突したのだ。どうやらトラック側のブレーキが故障だから利かなかったためらしい。衝突の直前にトラックがハンドルを少しきってくれたため事なきを得たが、そのまま衝突していればまちがいなく谷底に押し出され、命を失っていただろう。ツアーカーは自走できなくなり、5人は標高4000mのない山岳地帯で置き去りにされてしまった。その後なんとかレーまで戻れたが、とんだツアーとなってしまった。

ちなみに翌日レー郊外をまわるために、「HIMALAYAN」というロイヤルエンフィールド製350ccのバイクをレンタルしたのだが、出発後5分で車にぶつけられた。インドでの運転はとても危なく、みなが荒い運転を前提に運転しているため、安全運転をしていると逆に事故を誘発してしまうということだろう。

ラダックはインドとはいえ、いわゆるステレオタイプのインドはまったくちがって、穏やかで清潔で人も親切。ぼったくられることもなく、安心して旅行できる。死ぬまでにあと3回は行きたい。





名鉄観光

MEITETSU WORLD TRAVEL, INC.

大阪第1支店 大阪府大阪市中央区難波 4-7-14 (難波フロントビル 11階)

電話 (06)6645-8080 担当 横山・中沢

海外 視察旅行・研修旅行・見本市ツアー **国内** 各種学会イベント手配・合宿
幅広くお取扱しております。